UNIVERSITY OF THE RYUKYUS

令和3年度
琉球大学公開授業案内

琉球大学「公開授業」について

琉球大学では、生涯学習支援による人材育成・地域貢献を建学以来の使命と位置付けて様々な取り組みを行っています。

その一環として、本学学生が受講している正規の授業の一部を開放し、地域住民の皆さまに受講していただくための『公開授業』を平成14年度から実施しています。公開授業により、生涯学習に対する社会的要請に応え地域社会と大学との連携をより一層深めていくとともに、地域住民の方々と学生が共に学習することで、学生や教員にとってもよい刺激になり、授業の活性化につながることが期待されています。

また、公開授業のさらなる活性化を図るため、受講生の利便性を考慮し受講料の定額料金制度を導入しています。

この機会に、多くの方々が琉球大学に足を運ばれることを期待しています。

併せて、これまでも多くの方々に本学提供の公開授業を受講していただきましたが、平成25年度から、琉球大学サテライトキャンパスを県内6か所（※内1か所は令和2年3月に廃止）に設置し、サテライトキャンパスでのインターネットを活用した公開授業の配信を行い、島嶼地域の皆様をはじめ、多くの方々へ受講の機会を広げております。

ますます多くの方々が本学での生涯学習をお楽しみくださいますよう、また講師や他の参加者との有益なネットワークへの発展をお楽しみいただきますよう、願いを込めてご案内申し上げます。

琉球大学地域連携推進機構地域共創企画室長

1 受講手続き

【ステップ1】 公開授業申込み専用予約サイト(http://ercll.u-ryukyu.narayun.jp/) に会員登録を行い、希望する科目の仮申込みを行う。

◇ 仮申込みを行うには会員登録が必須となります。(登録費無料) 入力したメールアドレスに確認メールが届き、承認するアドレスをクリックすると登録完了です。

◇ 会員登録後、**申込み専用予約サイトから仮申込み**を行ってください。受付け後に本学より連絡が届きます。**お電話によるお申込みは受け付けておりません。**インターネットが利用できない方は、末尾の仮申込書を直接窓口へお持ちいただくか FAXまたは郵送にてご提出ください。

公開授業申込み専用予約サイト http://ercll.u-ryukyu.narayun.jp/

仮申込み期間 **※ 定員に達し次第締め切ります。**	**前学期 3月22日(月) ～ 4月 5日(月)**
	後学期 9月13日(月) ～ 9月27日(月)

【ステップ2】 仮申込みをした科目の初回開講日に、実際授業を聴講し本登録するか決める。

◇ 登録は本学の学生が優先となります。学生だけで教室収容人数を超える場合は受講できないことがあります。

【ステップ3】 受講料を納付する。

◇ 受講料のお振込みをお願いします。なお、大学からは請求書の送付は行っていません。

受講料		条件
単価料金	各科目の概要(P6～P22)に記載しています。	◇1科目のみ受講する場合。
半期定額料金	6,880円	◇半期間(前期または後期)に、2科目以上を受講する場合。 ※半期間に何科目受講しても6,880円です。
通年定額料金	9,480円	◇通年で授業を2科目以上受講する場合。 ◇前期と後期の科目を組み合わせて、2科目以上受講する場合。 ※1年間に何科目受講しても9,480円です。

◇ **受講料納入後は、科目変更や定額料金の変更、払戻しはできません。**

◇ 受講料にテキスト代等は含まれておりません。テキストが必要な場合は担当教員の指示に従ってご自身でご用意ください。大学生協で取り扱っている場合もあります。

◇ 振込み手数料は受講者負担となります。**また、保険への加入を必須とする公開授業が一部ございますが、保険料につきましては別途、受益者(受講者)負担となります。(保険料は受講料の中に含まれておりません。)**

振込先銀行	琉球銀行 宜野湾支店
口座番号	普通 430384
口座名義	国立大学法人琉球大学

◇ 車で通学される方へは「入構許可証」を発行しますので、地域連携推進課へお申し出ください。(以前に発行された入構許可証をお持ちの方はご返却ください。)

2 受講に際して

授業について

◇ 授業は、週1回の計15回を基本としていますが、科目によって回数が異なる場合があります。

◇ **休業日、振替授業日等については、行事予定表(P21)をご確認ください。**

◇ 担当教員の都合により、休講や補講を行う場合があります。休講や補講の連絡については、各学部の掲示板等で周知しています。(教員によっては、メールで連絡する場合もあります。)緊急の場合はできる限り電話等によりご連絡をいたしますが、行き届かない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

◇ 沖縄本島内に暴風警報又は暴風特別警報が発表されている間は、授業及び期末試験(以下「授業等」という。)を休講とします。暴風警報等の解除に伴う授業等の取扱いは次に掲げるとおりとします。
(1)午前6時30分までに暴風警報等が解除された場合は、第1時限から授業等を行います。
(2)午前11時までに暴風警報等が解除された場合は、第3時限から授業等を行います。
(3)午後4時までに暴風警報等が解除された場合は、第6時限から授業等を行います。
(4)午後4時までに暴風警報等が解除されない場合は、当日行われる予定の授業等は引き続き休講とし、期末試験を予備日に順延します。

◇ 公開授業は単位認定を行いませんので、原則としてレポートの提出やテスト、単位認定試験を受験する必要はありませんが、提出や受験を希望する方は担当教員とご相談ください。

◇ 単位認定を希望される方は「科目等履修生」制度をご利用ください。

e-Learning (Web Class) を利用する科目について

◇ 科目によってはインターネットを通して資料や参考文献の紹介を行ったり、諸連絡や課題提出等を行う場合がありますが、別途手続きが必要となります。

シラバス検索について

◇ 科目によって、資料や休講等の連絡をシラバスに掲載する場合があります。シラバスは下記URLから確認ができます。検索画面の「講義名」に受講したい科目名を入力し検索ボタンをクリックしてください。

■ 琉球大学シラバス検索URL　https://tiglon.jim.u-ryukyu.ac.jp/Portal/Public/Syllabus/

◇ シラバス検索においては、下記の事項にご注意ください。
- 教員によってはシラバス登録をしていない科目があります。
- 後期開講の科目については、9月以降に掲載されます。
- 本システムによる講義要項などの内容について、無断転用を禁止します。
- 科目一覧(P4～P5)にない科目については受講はできません。一覧にない科目について、シラバス検索により直接教員へ連絡をとることや受講のお問合せはご遠慮ください。

その他

◇ 受講にあたり、本学が行う教育及び研究に支障が及ぶことがないように努めていただくとともに、担当教員の指示に従ってください。また、受講中は携帯電話の使用を控えてください。

◇ 受講生が、大学の秩序を乱したり受講生としてふさわしくない行為等を行った場合、受講を停止することがあります。受講が停止された場合であっても、受講料は返還できません。

◇ 来学中および授業中の受講生の呼び出しには対応できません。

◇ 駐車スペースに限りがありますので、可能な限り公共の交通機関等をご利用ください。なお、構内で事故や盗難が起きた場合、大学側は責任を負いかねますのでご了承ください。

お問い合わせ先・公開授業担当窓口

公開授業申込み専用予約サイト　http://ercll.u-ryukyu.narayun.jp/

■琉球大学 総合企画戦略部 地域連携推進課 地域連携推進係	〒903-0213　沖縄県西原町字千原1番地（大学本部棟1階） TEL:098-895-8019　FAX:098-895-8185
■琉球大学地域連携推進機構生涯学習推進部門	ホームページ　https://ercll.skr.u-ryukyu.ac.jp/
■琉大コミュニティキャンパス事業本部	ホームページ　https://ryudaicoc.skr.u-ryukyu.ac.jp/

個人情報の取り扱いについて

公開授業申込み等で取得した個人情報については、本学の個人情報管理規則に基づき適切に管理し、公開授業の運営及び公開授業に関する情報の送付以外の目的には使用いたしません。

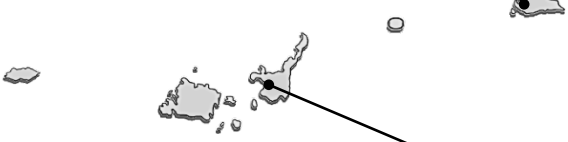
3 サテライト配信について

琉球大学では、平成25年度文部科学省の「地（知）の拠点整備事業」に琉大コミュニティキャンパス(RCC)事業が採択され、琉球大学サテライトキャンパスを那覇市、宮古島市、石垣市、久米島町、国頭村に設置し、サテライトキャンパスでの出前講座の開催や、インターネットを活用した公開授業・公開講座等の配信を行い、島嶼地域の皆様をはじめ、多くの方々へ受講の機会を広げております。

■国頭キャンパス
国頭村民ふれあいセンター
〒905-1411 国頭村辺土名112

■久米島キャンパス
具志川農村環境改善センター
〒901-3124 久米島町字仲泊730番地

■宮古島キャンパス
宮古島市未来創造センター
〒906-0007 宮古島市平良東仲宗根807



■琉球大学

■那覇キャンパス
那覇市牧志駅前ほしぞら公民館
〒902-0067 那覇市安里2丁目1番地1号

■石垣キャンパス
石垣市立図書館
〒907-0013 石垣市浜崎町1番地の1

【 琉大コミュニティキャンパス（RCC）事業に関するお問合せ 】

琉大RCC 検索

国立大学法人琉球大学　地域連携推進課
〒903-0213　沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
TEL：098-895-9058 ／ FAX：098-895-8185
https://ryudaicoc.skr.u-ryukyu.ac.jp/

文部科学省 地(知)の拠点

RCC Ryudai Community Campus

4 科目一覧および各科目概要

No.	科目種別	開講学部	授業科目名	学期	担当教員	曜日時限	頁
1	共通教育科目	人文社会学部	人間と哲学の知	前学期	久高將晃	火2	
2	共通教育科目	人文社会学部	人間観と教育	前学期	寺石悦章	月3	
3	共通教育科目	国際地域創造学部	フランス語会話入門Ⅰ	前学期	デルバール・フランク	火4	
4	共通教育科目	国際地域創造学部	インテンシブフランス語Ⅰ	前学期	デルバール・フランク、宮里厚子	火2、金2	
5	共通教育科目	国際地域創造学部	インテンシブスペイン語Ⅰ	前学期	福地恭子、酒井アルベルト清	火2、金2	
6	共通教育科目	国際地域創造学部	異文化コミュニケーション入門	前学期	髙良宣孝	水7	
7	共通教育科目	理学部	物理学入門Ⅰ	前学期	安田千寿	火2	
8	共通教育科目	理学部	化学Ⅰ	前学期	髙良聡	木2	
9	共通教育科目	理学部	化学Ⅰ	前学期	漢那洋子	月5	
10	共通教育科目	地域連携推進機構	琉大特色・地域創生特別講義Ⅸ（星空案内人養成講座）	前学期	畑中寛、松本剛	土	
11	共通教育科目	地域連携推進機構	地域企業（自治体）お題解決プログラム	前学期	畑中寛	火5	
12	共通教育科目	地域連携推進機構	総合特別講義Ⅵ「クラウドファンディング実践講座」	前学期	畑中寛、宮里大八	土日3～5	
13	共通教育科目	地域連携推進機構	総合特別講義Ⅷ「ファシリテーションの技法と地域振興」	前学期	畑中寛、平井雅	土日3～5	
14	共通教育科目	地域連携推進機構	総合特別講義Ⅸ「地域円卓会議マネジメントの技法と実践」	前学期	畑中寛、平良斗星	土日3～5	
15	共通教育科目	グローバル教育支援機構	日本語教育各論Ⅰ	前学期	名嶋義直	木1	
16	共通教育科目	グローバル教育支援機構	日本語教材研究Ⅰ	前学期	名嶋義直	火1	
17	専門科目	人文社会学部	共生哲学	前学期	寺石悦章	木3	
18	専門科目	国際地域創造学部	経済学概論	前学期	越野泰成	木2	
19	専門科目	国際地域創造学部	英語スピーチ	前学期	宮平勝行	月5	
20	専門科目	国際地域創造学部	フランス語アドヴァンストリーディングⅠ	前学期	デルバール・フランク	未定	
21	専門科目	教育学部	理科教育法A	前学期	吉田安規良	木6	
22	専門科目	教育学部	授業技術	前学期	吉田安規良、森力、上原正人、與那嶺律子	月5	
23	専門科目	理学部	海洋地質学	前学期	古川雅英	月3	
24	専門科目	理学部	物理学概論	前学期	前野昌弘	木5	
25	専門科目	理学部	物理数学Ⅰ	前学期	前野昌弘	木2	
26	専門科目	理学部	物理化学Ⅱ	前学期	漢那洋子	火3	
27	専門科目	理学部	熱帯生物科学概論	前学期	世話人：小林峻	火5	
28	専門科目	農学部	生態学・環境学	前学期	辻瑞樹	木1	
29	専門科目	農学部	森林微生物学	前学期	亀山統一	水2	
30	専門科目	農学部	土壌環境科学	前学期	金城和俊	金3	
31	専門科目	地域連携推進機構	ICTの活用による地域課題解決	前学期	高畑明尚、畑中寛	土日3～5	
32	日本語学習科目	グローバル教育支援機構	日本語A1	前学期	ケリ綾子、元山由美子、真島知秀、中川麻美	月、火、水、木	
33	日本語学習科目	グローバル教育支援機構	日本語A	前学期	加藤登美子、真島知秀、中川麻美、ケリ綾子	月、火、木、金1～2	
34	日本語学習科目	グローバル教育支援機構	日本語文法A	前学期	山元淑乃	火3	
35	日本語学習科目	グローバル教育支援機構	日本語A2	前学期	ケリ綾子、元山由美子、真島知秀	月1、火3、木3	
36	日本語学習科目	グローバル教育支援機構	日本語文法A2	前学期	山元淑乃	火2、木4	
37	日本語学習科目	グローバル教育支援機構	日本語B1S	前学期	渡真利聖子、元山由美子、真島知秀	月1、火1、水1，木1	
38	日本語学習科目	グローバル教育支援機構	読解B1S	前学期	真島知秀	火4	

No.	科目種別	開講学部	授業科目名	学期	担当教員	曜日時限	頁
39	共通教育科目	人文社会学部	人間と宗教	後学期	寺石悦章	木3	
40	共通教育科目	人文社会学部	宗教と世界	後学期	寺石悦章	月3	
41	共通教育科目	国際地域創造学部	フランス語会話入門Ⅱ	後学期	デルバール・フランク	火2、金2	
42	共通教育科目	国際地域創造学部	インテンシブフランス語Ⅱ	後学期	デルバール・フランク、宮里厚子	火2、金2	
43	共通教育科目	国際地域創造学部	インテンシブスペイン語Ⅱ	後学期	福地恭子、酒井アルベルト清	火2、金2	
44	共通教育科目	国際地域創造学部	環境と文学	後学期	山城新	火2	
45	共通教育科目	理学部	人間と物理学	後学期	與儀護	水2	
46	共通教育科目	理学部	物理学入門Ⅱ	後学期	安田千寿	火2	
47	共通教育科目	地域連携推進機構	教育政策史	後学期	柴田聡史	火2	
48	共通教育科目	地域連携推進機構	地域企業（自治体）お題解決プログラム01組	後学期	畑中寛	火6	
49	共通教育科目	地域連携推進機構	キャリアデザインとジェンダーⅡ	後学期	喜納育江、畑中寛	木6	
50	共通教育科目	地域連携推進機構	総合特別講義Ⅴ「ソーシャルキャピタル構築講座（島マス記念塾in琉大）」	後学期	畑中寛、宮里大八	土日3～5	
51	共通教育科目	地域連携推進機構	琉大特色・地域創生特別講義Ⅴ「政策立案能力強化プログラム」	後学期	島袋純、畑中寛、宮里大八	土日3～5	
52	共通教育科目	グローバル教育支援機構	日本語教育各論Ⅱ	後学期	名嶋義直	木1	
53	共通教育科目	グローバル教育支援機構	日本語教材研究Ⅱ	後学期	名嶋義直	火1	
54	専門科目	人文社会学部	人間の探求	後学期	寺石悦章	火4	
55	専門科目	国際地域創造学部	英語ディベート	後学期	宮平勝行	木5	
56	専門科目	国際地域創造学部	異文化理解	後学期	豊島麗子	水7	
57	専門科目	国際地域創造学部	フランス文化研究Ⅱ	後学期	デルバール・フランク	未定	
58	専門科目	国際地域創造学部	フランス語表現法	後学期	デルバール・フランク	未定	
59	専門科目	国際地域創造学部	フランス語学研究	後学期	デルバール・フランク	未定	
60	専門科目	国際地域創造学部	英米文学概論	後学期	加瀬保子	木3	
61	専門科目	国際地域創造学部	アメリカ文学研究Ⅱ	後学期	加瀬保子	月2	
62	専門科目	理学部	物理化学Ⅳ	後学期	漢那洋子	火1	
63	専門科目	理学部	化学統計熱力学	後学期	玉城喜章	火2	
64	専門科目	理学部	熱帯生物生産学概論	後学期	世話人：須田彰一郎	火5	
65	専門科目	工学部	確率及び統計	後学期	小野尋子	水1	
66	専門科目	工学部	画像処理	後学期	長山格	木3	
67	専門科目	農学部	進化生態学	後学期	辻瑞樹	水1	
68	専門科目	農学部	植物ウイルス病学	後学期	関根健太郎	月1	
69	専門科目	農学部	森林保護学	後学期	亀山統一	木3	
70	専門科目	農学部	環境土壌学	後学期	金城和俊	金1	
71	専門科目	農学部	熱帯エネルギー作物学	後学期	諏訪竜一	木2	
72	専門科目	地域連携推進機構	教育の社会史	後学期	背戸博史	火4	
73	専門科目	地域連携推進機構	コミュニティ・プロデューサー養成講座	後学期	高畑明尚、畑中寛	土日3～5	
74	専門科目	地域連携推進機構	実践経済学Ⅴ「ソーシャルインパクトボンド基礎概論」	後学期	高畑明尚、畑中寛	土日3～5	
75	日本語学習科目	グローバル教育支援機構	日本語B1F	後学期	渡真利聖子、元山由美子、真島知秀	月1、火1、水1、木1	
76	日本語学習科目	グローバル教育支援機構	読解B1F	後学期	真島知秀	火4	
77	日本語学習科目	グローバル教育支援機構	日本語A	後学期	加藤登美子、真島知秀、中川麻美、ケリ綾子	月、火、木、金1～2	
78	日本語学習科目	グローバル教育支援機構	日本語文法A	後学期	山元淑乃	火3	
79	日本語学習科目	グローバル教育支援機構	日本語A2	後学期	ケリ綾子、元山由美子、真島知秀	月1、火3、木3	
80	日本語学習科目	グローバル教育支援機構	日本語文法A2	後学期	山元淑乃	火2、木4	
81	大学院科目	医学研究科	亜熱帯医学概論	後学期	斉藤美加	未定	
82	大学院科目	保健学研究科	緩和ケア特論	後学期	照屋典子	木5	
83	大学院科目	保健学研究科	緩和ケア特別演習	後学期	照屋典子	木6	

【 前学期 】

1　人間と哲学の知　共通教育科目

■**講義内容**／本講義では、人間と哲学の知との関係を、政治哲学の観点から理解することを目的とする。この目的のために、1. 福祉の最大化（功利主義）、2. 自由の尊重（カント、ロールズ、ノージック）、3. 美徳の涵養（アリストテレス、サンデル）という正義への三つのアプローチから、具体的事例を考察することで正義に関わる問題を考え、学んでいく。

■担当教員／久高　将晃（人文社会学部　教授）	■初回授業日／4月13日
■場所／共通教育棟2号館205教室	■曜日・時限／火曜日2限目（10：20～11：50）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／5名
■受講者への連絡方法／休講時や課題等の連絡はEメールで行います。	

2　人間観と教育　共通教育科目

■**講義内容**／世界中で高い評価を受けているシュタイナー教育を、その基盤にある人間観と関連づけながら紹介します。シュタイナー教育を実践する学校は世界中で1000校を超え、現在も増え続けています。

■担当教員／寺石　悦章（人文社会学部　教授）	■初回授業日／4月12日
■場所／共通教育棟2号館305教室	■曜日・時限／月曜日3限目（12：50～14：20）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／5名
■受講者への連絡方法／休講時や課題等の連絡はEメールで行います。	

3　フランス語会話入門Ⅰ　共通教育科目

■**講義内容**／この授業はフランス語会話と文法の基本を身につけることを目的とします。教科書：En scene I

■担当教員／デルバール・フランク（国際地域創造学部　准教授）	■初回授業日／4月13日
■場所／共通教育棟3号館101教室	■曜日・時限／火曜日4限目（14：40～16：10）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／5名
■受講者への連絡方法／ ■備考／後期はオンライン授業になる可能性あり。Microsoft Teams使用。	

4　インテンシブフランス語Ⅰ　共通教育科目

■**講義内容**／この授業は初級レベルのフランス語会話と文法を身につけることを目的とします。フランス語を学んだことのない人や改めて最初から学びたい人向けの授業です。教科書：Flash（生協で購入可）

■担当教員／デルバール・フランク（国際地域創造学部　准教授）、宮里　厚子（国際地域創造学部　准教授）	■初回授業日／4月13日
■場所／火曜日：共通教育棟3号館405教室	■曜日・時限／火曜日・金曜日2時限目（10：20～11：50）
■受講料（単価料金）／6,880円	■定員／5名
■備考／前期はオンライン授業になる見込みです。（Microsoft Teams使用）	

5　インテンシブスペイン語Ⅰ　共通教育科目

■**講義内容**／スペイン語の初級レベルの「読み・書き・聞き・話す」能力を身につけることを目的とします。週2回のクラスで、火曜日は文法、金曜日はコミュニケーションが中心となります。

■担当教員／福地恭子（国際地域創造学部　講師） 酒井アルベルト清（国際地域創造学部　准教授）	■初回授業日／4月9日
■場所／共通教育棟3号館305教室	■曜日・時限／火曜日・金曜日2限目
■受講料（単価料金）／6,880円	■定員／5名
■受講者への連絡方法／ 備考／週2回の講義です。	

【 前学期 】

6　異文化コミュニケーション入門　共通教育科目

■**講義内容**／この授業では、異文化コミュニケーションに関して、言語的・文化的側面から学び、異文化とは何か、異文化理解とは何か、異文化間でコミュニケーションを行う際に重要なことは何か、を学びます。

■担当教員／髙良　宣孝（国際地域創造学部　准教授）	■初回授業日／4月14日
■場所／共通教育棟2号館104教室	■曜日・時限／水曜日7限目（19:40～21:10）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／休講時や課題等の連絡はEメールで行います。
備考／遠隔実施の場合、Zoomでの同時双方向形式か、YouTubeで講義動画を閲覧するオンデマンド形式のいずれかになる可能性があります。

7　物理学入門Ⅰ　共通教育科目

■**講義内容**／物の落下など身の回りで起こっている現象を力学の法則から論理的に理解する方法を解説します。受講者が高校の物理を履修していないことを考慮に入れ、グラフや図を多用して力学の基礎的事項から解説します。

■担当教員／安田　千寿（理学部　教授）	■初回授業日／4月13日
■場所／共通教育棟2号館101教室	■曜日・時限／火曜日2限目（10：20～11：50）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／休講時や課題等の連絡はEメールにて行う。
　備考／遠隔実施になった場合、WebClassを用いて行う。

8　化学Ⅰ　共通教育科目

■**講義内容**／化学エネルギー、原子構造、化学結合論の基礎を中心に、化学の本質に迫ります。
＜内容＞
化学反応とエネルギー
原子の電子構造（量子化学の基礎）
周期表
化学結合Ⅰ：共有結合
化学結合Ⅱ：分子の構造と原子軌道の混成

■担当教員／髙良　聡（理学部　准教授）	■初回授業日／4月15日
■場所／理系複合棟102教室	■曜日・時限／木曜日2限目（10：20～11：50）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／10名

■受講者への連絡方法／休講時や課題等の連絡はEメールにて行う。
■備考／必須教科書：R.Chang・J.Overby著「化学　基本の考え方を学ぶ（上）」東京化学同人。

9　化学Ⅰ　共通教育科目

■**講義内容**／本講義は、大学理系の初年次学生向けの一般化学である。化学現象の原子・分子レベルでの統一的・普遍的理解のために必要な基本的原理およびその適用等を概説する。主に原子・分子の構造や化学結合について講義する。

■担当教員／漢那　洋子（理学部 准教授）	■初回授業日／4月12日
■場所／共通教育棟2号館301教室	■曜日・時限／月曜日5時限目（16：20～17：50）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／10名

■受講者への連絡方法／休講等の連絡は、e-mailで行うか、講義時間中に行います。
■備考／

【 前学期 】

10 琉大特色・地域創生特別講義Ⅸ（星空案内人養成講座）

共通教育科目

■**講義内容**／星空案内人（星のソムリエ®）は、地域で星空や宇宙の世界、またその楽しさを教えられる人である。本科目は「星空案内人資格認定制度運営機構」の認証に基づき、同機構の定める基準に沿って開講され、修了により資格取得が可能である。

■担当教員／畑中　寛（地域連携推進機構　特命准教授） 松本　剛（非常勤講師）	■初回授業日／4月10日
■場所／共通教育棟1号館118教室またはZoomによる遠隔講義。但し、実技は上記教室で対面で行う。	■曜日・時限／土曜日午後2～4時間
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／40名（但し、受講希望者多数の場合は相談に応ず）

■受講者への連絡方法／受講登録者各位の指定メールアドレス宛連絡を行う。
■備考／「アクティブシンクタンク」社会人向け目的別人材育成プログラム。講義についてはコロナウイルス感染状況を考慮の上、全てを遠隔で行う。実技については教室で対面で行うが、密を避けるため複数回に分けて行う。

11 地域企業（自治体）お題解決プログラム

共通教育科目

■**講義内容**／本科目は、県内市町村（自治体）で行われる課題解決プロジェクトに参加し、実際に課題解決に向けて活動することで、これからの社会に求められる社会人基礎力やキャリア観の醸成を図る。

■担当教員／畑中　寛（地域連携推進機構　特命准教授）	■初回授業日／4月13日
■場所／Zoomを用いた遠隔講義＋フィールドワーク（対面）	■曜日・時限／火曜日5時限目（16：20～17：50）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／10名

■「初級地域公共政策士」の取得を目指す行政職員・NPO職員・民間企業社員等に授業を公開します。
■受講者への連絡方法／課題や休講等についての連絡はメールにて行います。
■対面でフィールドワーク（まち歩き）を1日（土曜日または日曜日）実施する予定です。
■Zoomでグループワークを行うため、デスクトップPC又はノート型PCでの受講が必須となります。
■グループワークの支援ツールとして「Slack」を利用します。
■備考／「アクティブシンクタンク」社会人向け目的別人材育成プログラム、「初級地域公共政策士」資格認証科目

12 総合特別講義Ⅵ「クラウドファンディング実践講座」

共通教育科目

■**講義内容**／本講義は、地域が抱える課題を解決するため新たな資金調達手法である「クラウドファンディング」を用いた商品開発、サービス提供などの事業ブランディングの手法を学習する。

■担当教員／畑中　寛（地域連携推進機構　特命准教授） 宮里　大八（非常勤講師）	■初回授業日／前学期集中講義
■場所／Zoomを用いた遠隔講義	■曜日・時限／土曜日3～5限目（12：50～17：50）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／10名

■「初級地域公共政策士」の取得を目指す行政職員・NPO職員・民間企業社員等に授業を公開します。
■受講者への連絡方法／課題や休講等についての連絡は、メールにて行います。
■Zoomでグループワークを行うため、デスクトップPC又はノート型PCでの受講が必須となります。
■グループワークの支援ツールとして「Slack」を利用します。
■備考／「アクティブシンクタンク」社会人向け目的別人材育成プログラム、「初級地域公共政策士」資格認証科目

【 前学期 】

13 総合特別講義Ⅷ 「ファシリテーションの技法と地域振興」

共通教育科目

■**講義内容**／本科目では、地域振興及び地域課題解決に活かせるファシリテーションの考え方と技法について座学とグループワークを通して詳しく学ぶとともに、観光振興のケーススタディを行う。

■担当教員／畑中　寛（地域連携推進機構　特命准教授） 平井　雅（非常勤講師）	■初回授業日／前学期集中講義
■場所／Zoomを用いた遠隔講義	■曜日・時限／日曜日3～5限目（12:50～17:50）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／10名

■「初級地域公共政策士」の取得を目指す行政職員・NPO職員・民間企業社員等に授業を公開します。
■受講者への連絡方法／課題や休講等についての連絡は、メールにて行います。
■Zoomでグループワークを行うため、デスクトップPC又はノート型PCでの受講が必須となります。
■グループワークの支援ツールとして「Slack」を利用します。
■備考／「アクティブシンクタンク」社会人向け目的別人材育成プログラム、「初級地域公共政策士」資格認証科目

14 総合特別講義Ⅸ 「地域円卓会議マネジメントの技法と実践」

共通教育科目

■**講義内容**／本科目では、地域社会の課題の解決をめざす対話の場である「沖縄式地域円卓会議」のマネジメントを行える人材を育成するため、ケーススタディを中心に課題を地域で共有する手法を学修する。

■担当教員／畑中　寛（地域連携推進機構　特命准教授） 平良　斗星（非常勤講師）	■初回授業日／前学期集中講義
■場所／Zoomを用いた遠隔講義＋現場体験型授業（対面）	■曜日・時限／土曜日3～5時限目（12:50～17:50）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／10名

■「初級地域公共政策士」の取得を目指す行政職員・NPO職員・民間企業社員等に授業を公開します。
■受講者への連絡方法／課題や休講等についての連絡は、メールにて行います。
■対面で現場体験型授業を1日（3コマ）実施する予定です。
■Zoomでグループワークを行うため、デスクトップPC又はノート型PCでの受講が必須となります。
■グループワークの支援ツールとして「Slack」を利用します。
■備考／「アクティブシンクタンク」社会人向け目的別人材育成プログラム、「初級地域公共政策士」資格認証科目

15 日本語教育各論Ⅰ

共通教育科目

■**講義内容**／会話分析の観点から人間の会話行動について学ぶ授業です。日本語教育副専攻の選択必修科目であり、留学生との共修授業にもなっています。以上の理由から日本語教育に興味のある方に限定します。

■担当教員／名嶋　義直（グローバル教育支援機構 教授）	■初回授業日／4月15日
■場所／附属図書館内　グローバルコモンズ・津梁	■曜日・時限／木曜日・1限目（8:30～10:00）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／休講時や課題等の連絡は授業時に行います。欠席時は自分からEメールで問い合せてください。
■備考／琉球大学の決定により全授業がオンラインとなった場合にはZoomによる授業運営と受講生の参加を検討しますが、対面授業で授業を行っている場合はZoom参加は不可とします。ただし、オンデマンド形式で授業録画を視聴する形式で参加することは可能とします。

【 前学期 】

16　日本語教材研究 I　　共通教育科目

■**講義内容**／日本語文法について自分で考え自分で規則を見出していく能力を高める授業です。日本語教育副専攻の必修科目であり、また留学生との共修授業にもなっています。以上の理由から日本語教育に興味のある方に限定します。

■担当教員／名嶋　義直（グローバル教育支援機構 教授）	■初回授業日／4月13日
■場所／地域国際学習センター203講義室	■曜日・時限／火曜日・1限目（8:30～10:00）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／休講時や課題等の連絡は授業時に行います。欠席時は自分からEメールで問い合わせてください。
■備考／琉球大学の決定により全授業がオンラインとなった場合にはZoomによる授業運営と受講生の参加を検討しますが，対面授業で授業を行なっている場合はZoom参加は不可とします。ただし，オンデマンド形式で授業録画を視聴する形で参加することは可能とします。

17　共生哲学　　専門科目

■**講義内容**／人間と自然にやさしい社会、お金に支配されない社会、人々が共生しやすい社会のあり方について考えます。

■担当教員／寺石　悦章（人文社会学部　教授）	■初回授業日／4月15日
■場所／文系学部棟215教室	■曜日・時限／木曜日・3限目（12:50～14:20）
■受講料（単価料金）／4, 800円	■定員／10名

■受講者への連絡方法／休講や課題等の連絡は、Eメールにて行います。
■備考／

18　経済学概論　　専門科目

■**講義内容**／「ミクロ経済学」と「マクロ経済学」の基礎的な内容を通して新聞やテレビでの経済ニュースや日常生活、社会現象についてケース・スタディを使いながら経済学的に理解することを授業の達成目標としています。

■担当教員／越野　泰成（国際地域創造学部　教授）	■初回授業日／4月15日
■場所／文系講義棟215教室	■曜日・時限／木曜日・2限目（10:20～11:50）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／10名

■受講者への連絡方法／休講時や課題等の連絡はEメールにて行う。
■備考／Teams使用予定

19　英語スピーチ　　専門科目

■**講義内容**／本講座では、考える力や説得力を養うパブリック・スピーキングの基本的概念と理論を学び、クラスで英語によるスピーチを発表します。講義は全て英語で行います。

■担当教員／宮平　勝行（国際地域創造学部　教授）	■初回授業日／4月12日
■場所／未定	■曜日・時限／月曜日・5限目（16:20～17:50）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／講義資料等はWebClassかMicrosoft Teamsを利用して配付します。
E-mail: miyahirak@mail.ryudai.jp

【 前学期 】

20　フランス語アドヴァンストリーディング Ⅰ　専門科目

■**講義内容**／この授業はフランスの中学校で使われる母語としてのフランス語のテキストの一節などを使い、フランス語の語彙や文法の知識を増やし、フランス語を身につけることを目的とします。

■担当教員／デルバール・フランク(国際地域創造学部 准教授)	■初回授業日／未定（前期）
■場所／未定	■曜日・時限／未定
■受講料（単価料金）／4,800円または6,880円	■定員／5名
■受講者への連絡方法／ ■備考／Microsoft Teams使用	

21　理科教育法A　専門科目

■**講義内容**／中学校ならびに高等学校の理科授業の目的、目標、指導法と評価法ならびにそれに関連する他の事項（例：幼稚園や小学校の理科教育、自然環境教育とのつながり、社会教育、生涯教育）について概説する。

■担当教員／吉田　安規良(教育学研究科　教授)	■初回授業日／4月15日
■場所／教育学部校舎本館棟106教室（予定）	■曜日・時限／木曜日・6限目（18：00～19：30）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／5名程度
■受講者への連絡方法／講義に関連する諸連絡（課題、休講）については講義中に連絡することを原則とする。 ■備考／担当教員の都合により、休講にする際はその前後の週で7限まで（終了21時すぎ）連続して授業を行うことがある（振替分を連続して実施することがある）。本学の都合により、木曜日以外の平日に木曜日の授業を行うことがある（詳細は学年暦を参照）。	

22　授業技術　専門科目

■**講義内容**／内容と方法：教師として授業を担当するときに必要な技能や知識を講述する。
達成目標：教師として子どもの前に立ったとき、最低限の技能（板書、所作、指示）について理解し、それが授業の形でできるようになる。

■担当教員／吉田　安規良(教育学研究科　教授)、森　力（教職センター　准教授）、上原　正人（教職センター　准教授）、與那嶺　律子（教職センター　准教授）	■初回授業日／4月12日
■場所／教育学部校舎本館棟105教室（予定）	■曜日・時限／月曜日・5限目（16：20～17：50）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／5名程度
■受講者への連絡方法／講義に関連する諸連絡（課題、休講）については講義中に連絡することを原則とする。 ■備考／	

23　海洋地質学　専門科目

■**講義内容**／地球科学や環境科学の全般を理解する上で、海域における地質の知識は不可欠である。この講義では、プレートテクトニクスの基礎を含め、海域の地質全般を理解する上で必要となる基礎的事項を解説する。

■担当教員／古川　雅英（理学部　教授）	■初回授業日／4月12日
■場所／理学部C114教室	■曜日・時限／月曜日・3限目（12：50～14：20）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／10名
■受講者への連絡方法／授業時間内もしくは直前・当日の場合はEメールにて行う。 ■備考／	

【 前学期 】

24　物理学概論　専門科目

■**講義内容**／物理学全般について概説し、物理を教えるための知識と技術を習得するための授業である。他人に教えるためには、まず自分が物理学の概念をしっかり理解しておかなくてはならない。物理法則の意味と内容をちゃんと説明できるように理解していく。

■担当教員／前野　昌弘（理学部　准教授）	■初回授業日／4月15日
■場所／理学部C114教室	■曜日・時限／木曜日・5限目（16：20～17：50）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／10名

■受講者への連絡方法／休講時や課題等の連絡はEメールにて行う。
■備考／

25　物理数学Ⅰ　専門科目

■**講義内容**／線形代数の基礎として、ベクトルと行列の演算、行列式および固有値と固有ベクトルの関係などについて説明する。さらに座標変換や行列を使った各種方程式の解法など、物理学や工学への応用についても講義する。

■担当教員／前野　昌弘（理学部　准教授）	■初回授業日／4月15日
■場所／理学部C114教室	■曜日・時限／木曜日・2限目（10：20～11：50）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／10名

■受講者への連絡方法／休講時や課題等の連絡はEメールにて行う。
■備考／

26　物理化学Ⅱ　専門科目

■**講義内容**／本講義は大学の学部化学専攻学生向けの物理化学の講義である。化学平衡や相平衡、溶液など化学が対象とする系を物理学の一分野である熱力学に基づいて理解するための化学熱力学の基本事項やその適用等を概説する。

■担当教員／漢那　洋子（理学部　准教授）	■初回授業日／4月13日
■場所／理系複合棟202教室	■曜日・時限／火曜日・3限目（12：50～14：20）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／10名

■受講者への連絡方法／休講等の連絡は、e-mailで行うか、講義時間中に行います。
■備考／

27　熱帯生物科学概論　専門科目

■**講義内容**／学内では1、2年次を対象とした生物学の概論講義。生物系で行われている研究内容を軸に、沖縄の生物の面白さや研究の多様性を学ぶことを目的としている。複数の教員によるオムニバス形式の講義を行う。

■担当教員／世話人：小林　峻（理学部　助教）	■初回授業日／4月13日
■場所／理系複合棟102教室	■曜日・時限／火曜日・5限目（16：20～17：50）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／講義の方法、課題、休講時等の連絡はEメールにて行う。
■備考／新型コロナウイルス感染症の状況によってはオンラインを含めた講義形式への変更もあります。

【 前学期 】

28　生態学・環境学　専門科目

■**講義内容**／個体群、群集、生物多様性、生態系と物質循環の成り立ちを生態学的視点から概観し、持続可能な環境利用に関する理解を深める。個体群から地球規模までの幅広いスケールの現象を、基礎・応用両面の問題をとりまぜ扱う。

■担当教員／辻　瑞樹（農学部　教授）	■初回授業日／4月15日
■場所／共通教育棟3号館102教室	■曜日・時限／木曜日1限目（8:30～10:00）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／緊急時以外はシラバスや掲示板
■備考／

29　森林微生物学　専門科目

■**講義内容**／森林やマングローブの樹木、都市の植栽木と微生物の寄生・共生関係についての知識を習得する。樹木の形態・構造や生理、菌類などの分類や形態・生活環、人間活動を含む環境条件をなす因子やその特性について学ぶ。

■担当教員／亀山　統一（農学部　助教）	■初回授業日／4月14日
■場所／農学部456教室	■曜日・時限／水曜日2限目（10:20～11:50）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／7名

■受講者への連絡方法／メール、農学部掲示板への掲示による
■備考／森林保護学（環258）を聴講済みであるか、または、植物病理学・樹木医学の学習経験をお持ちであることが望ましい。

30　土壌環境科学　専門科目

■**講義内容**／農業および環境分野における土壌の役割、さらに酸性土壌や赤土流出など、沖縄に分布する土壌の問題点なども紹介・解説する予定である。授業は板書や液晶プロジェクターを用いて行います。

■担当教員／金城　和俊（農学部　准教授）	■初回授業日／4月9日
■場所／共通教育棟3号館101教室	■曜日・時限／金曜日3限目（12:50～14:20）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／10名

■受講者への連絡方法／金城和俊：wa614@agr.u-ryukyu.ac.jp
■備考／遠隔授業(パソコン、タブレットPC、スマホなど)を希望の場合は、上記のメールにてご相談ください。

31　ICTの活用による地域課題解決　専門科目

■**講義内容**／本科目は、地域社会が抱える様々な課題（地域経済の活性化、大規模災害対策、急速な高齢化等）の解決に不可欠なICTの活用を担う、地域公共人材養成を目的とする。

■担当教員／高畑　明尚（国際地域創造学部　教授）、 畑中　寛（地域連携推進機構　特命准教授）	■初回授業日／前学期集中講義
■場所／Zoomを用いた遠隔講義＋ワークショップ（対面）	■曜日・時限／土曜日3～5限目（12:50～17:50）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／10名

■「初級地域公共政策士」の取得を目指す行政職員・NPO職員・民間企業社員等に授業を公開します。
■受講者への連絡方法／課題や休講等についての連絡はメールにて行います。
■対面でワークショップを2日間（6コマ）実施する予定です。
■Zoomでグループワークを行うため、デスクトップPC又はノート型PCでの受講が必須となります。
■グループワークの支援ツールとして「Slack」を利用します。
■備考／「アクティブシンクタンク」社会人向け目的別人材育成プログラム、「初級地域公共政策士」資格認証科目

【 前学期 】

32　日本語A1　　日本語学習科目

■**講義内容**／初級レベルの4技能を総合的に学習する週4コマの授業。ひらがな・カタカナのチェックの後、日本語の基本的な文型を覚え、その後教科書で勉強していく。読み練習・書き練習などは基本的に自宅学習とし、授業では文型を使った口頭練習を主に学習する。課ごとに宿題を課す。

■担当教員／ケリ　綾子（非常勤講師）、元山　由美子（非常勤講師）、真島　知秀（非常勤講師）、中川　麻美（非常勤講師）	■初回授業日／4月12日
■場所／地域国際学習センター206教室（月曜日）、107教室（火曜日、水曜日、木曜日）	■曜日・時限／月、火、水、木曜日2限目（10:20～11:50）
■受講料（単価料金）／6,880円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／Eメールおよび、授業開始後は主にラインを通じて連絡します。
■備考／日本語非母語話者対象の日本語学習コースです。琉球大学の方針により、予告なしに、対面参加のみの受け付けとなる場合があります。

33　日本語A　　日本語学習科目

■**講義内容**／初級レベルの4技能を総合的に学習する週8コマの授業。ひらがな・カタカナのチェックの後、日本語の基本的な文型を覚え、その後教科書で勉強していく。読み練習・書き練習などは基本的に自宅学習とし、授業では文型を使った口頭練習を主に学習する。課ごとに宿題を課す。

■担当教員／加藤　登美子（特命講師）、真島　知秀（非常勤講師）、中川　麻美（非常勤講師）、ケリ　綾子（非常勤講師）	■初回授業日／4月12日
■場所／地域国際学習センター101教室	■曜日・時限／月、火、木、金曜日1～2限目（8:30～11:50）
■受講料（単価料金）／6,880円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／Eメールおよび、授業開始後は主にラインを通じて連絡します。
■備考／日本語非母語話者対象の日本語学習コースです。琉球大学の方針により、予告なしに、対面参加のみの受け付けとなる場合があります。

34　日本語文法A　　日本語学習科目

■**講義内容**／タスク中心に進められる日本語Aで扱う文法項目について、英語による文法解説や演習を行い、体系的に理解します。

■担当教員／山元　淑乃（グローバル教育支援機構　准教授）	■初回授業日／4月13日
■場所／地域国際学習センター203教室	■曜日・時限／火曜日3限目（12:50～14:20）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／Eメールおよび、授業開始後は主にラインを通じて連絡します。
■備考／琉球大学の方針により、予告なしに、対面参加のみの受け付けとなる場合があります。

35　日本語A2　　日本語学習科目

■**講義内容**／初級後半レベルの4技能を総合的に学習します。週4コマの授業です。読み練習・書き練習などは基本的に自宅学習とし、授業では文型を使った口頭練習を主に学習します。課ごとに作文の宿題があります。10課が終わるとテストがあります。また、18課が終わると最後のテストがあります。必要に応じて復習を入れます。

■担当教員／ケリ　綾子（非常勤講師）、元山　由美子（非常勤講師）、真島　知秀（非常勤講師）	■初回授業日／4月12日
■場所／地域国際学習センター110教室（月曜日）、101教室（火曜日）、206教室（木曜日）、107教室（金曜日）	■曜日・時限／月曜日1限目（8:30～10:00） 火、木曜日3限目（12:50～14:20） 金曜日2限（10:20～11:50）
■受講料（単価料金）／6,880円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／Eメールおよび、授業開始後は主にラインを通じて連絡します。
■備考／日本語非母語話者対象の日本語学習コースです。琉球大学の方針により、予告なしに、対面参加のみの受け付けとなる場合があります。

【 前学期 】

36　日本語文法A2　日本語学習科目

■**講義内容**／日本語初級文法を復習し、自律的に中級以降の文法を学べる基礎的な力を養うためのクラスです。グループで意見交換を行いながら、初級文法項目を、新たな視点から整理して理解します。

■担当教員／山元　淑乃（グローバル教育支援機構　准教授）	■初回授業日／4月13日
■場所／地域国際学習センター203教室（火曜日）、206教室（木曜日）	■曜日・時限／火曜日2限目（10：20～11：50） 木曜日4限目（14:40～16:10）
■受講料（単価料金）／6,880円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／Eメールおよび、授業開始後は主にラインを通じて連絡します。
■備考／琉球大学の方針により、予告なしに、対面参加のみの受け付けとなる場合があります。

37　日本語B1S　日本語学習科目

■**講義内容**／主に聞く・話す活動を通して、CEFR B1レベルの基礎的な日本語力を養成する。中級前半～中級中盤レベルの日本語教科書や生の教材を使い、学んだ語彙・表現を使い自分の考えをまとめることを目標とする。

■担当教員／渡真利　聖子（講師）、元山　由美子（非常勤講師）、真島　知秀（非常勤講師）	■初回授業日／4月12日
■場所／地域国際学習センター107教室	■曜日・時限／月、火、水、木曜日1時限目（8：30～10：00）
■受講料（単価料金）／6,880円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／休講時や課題等の連絡はEメールにて行う。
■備考／日本語非母語話者対象の日本語学習コース。

38　読解B1S　日本語学習科目

■**講義内容**／身近な話題に関する日本語のテキストを読み、自分に必要な情報をひろう練習を行う。これらの実践活動を通して、CEFR B1レベルの読む力を養成する。

■担当教員／真島　知秀（非常勤講師）	■初回授業日／4月13日
■場所／地域国際学習センター107教室	■曜日・時限／火曜日4時限目（14：40～16：10）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／休講時や課題等の連絡はメールにて行う。
■備考／日本語非母語話者対象

【 後学期 】

39　人間と宗教　共通教育科目

■**講義内容**／ヒンドゥー教・仏教・儒教・神道など、代表的な東洋の宗教の概説を行います。言葉だけでは伝わりにくいことも多いので、映像で学ぶ回を何度か設ける予定です。

■担当教員／寺石　悦章（人文社会学部　教授）	■初回授業日／10月7日
■場所／共通教育棟2号館305教室	■曜日・時限／木曜日3時限目（12：50～14：20）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／休講時や課題等の連絡はEメールにて行う。
■備考／受講者が発表・発言する授業ではありません。

40　宗教と世界　共通教育科目

■**講義内容**／世界の代表的な宗教（主に西洋の宗教）の入門的概説と、政治・経済・生活など多様な視点からの諸宗教の横断的概説からなる授業です。言葉だけでは伝わりにくいことも多いので、映像で学ぶ回を何度か設ける予定です。

■担当教員／寺石　悦章（人文社会学部　教授）	■初回授業日／10月4日
■場所／共通教育棟2号館305教室	■曜日・時限／月曜日3限目（12：50～14：20）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／休講時や課題等の連絡はEメールにて行う。
■備考／受講者が発表・発言する授業ではありません。

41　フランス語会話入門Ⅱ　共通教育科目

■**講義内容**／この授業は前期のインテンシブフランス語Ⅰに続き、初期レベルのフランス語会話と文法を身につけることを目的とします。改めて基礎から学びたい人向けの授業です。教科書：Flash（生協で購入可）

■担当教員／デルバール・フランク（国際地域創造学部　准教授）	■初回授業日／10月5日
■場所／共通教育棟3号館403教室	■曜日・時限／火、金曜日2限目（10：20～11：50）
■受講料（単価料金）／6,880円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／
■備考／後期はオンライン授業になる可能性あり。（Microsoft Teams使用）

42　インテンシブフランス語Ⅱ　共通教育科目

■**講義内容**／この授業は前期のインテンシブフランス語Ⅰに続き、初級レベルのフランス語会話と文法を身につけることを目的とします。改めて基礎から学びたい人向けの授業です。教科書：Flash（生協で購入可）

■担当教員／デルバール・フランク（国際地域創造学部　准教授）、宮里　厚子（国際地域創造学部　准教授）	■初回授業日／10月5日
■場所／共通教育棟3号館403教室	■曜日・時限／火、金曜日2限目（10：20～11：50）
■受講料（単価料金）／6,880円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／
■備考／後期はオンライン授業になる可能性あり。（Microsoft Teams使用）

【 後学期 】

43　インテンシブスペイン語 Ⅱ　共通教育科目

■**講義内容**／スペイン語の初級レベルの「読み・書き・聞き・話す」能力を身につけることを目的とします。週2回のクラスで、火曜日は文法、金曜日はコミュニケーションが中心となります。

■担当教員／福地　恭子（国際地域創造学部　講師）、酒井アルベルト清（国際地域創造学部　准教授）	■初回授業日／10月1日
■場所／共通教育棟3号館305教室	■曜日・時限／火、金曜日2限目（10:20～11:50）
■受講料（単価料金）／6,880円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／Eメールにて行う。
■備考／週2回の講義です。

44　環境と文学　共通教育科目

■**講義内容**／〈環境文学〉として呼ばれる作品群およびその研究（環境批評・エコクリティシズム）は1980年代に世界的な広がりを見せてきた。本講義では、このジャンルの特徴や歴史的傾向を学びながら、環境と文学の関係性について考え、そして自ら環境文学的解釈を試みることができるようになることを目指す。

■担当教員／山城　新（国際地域創造学部　教授）	■初回授業日／10月5日
■場所／未定	■曜日・時限／火曜日2限目（10:20～11:50）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／e-mail: shiny@grs.u-ryukyu.ac.jp
■備考／

45　人間と物理学　共通教育科目

■**講義内容**／この講義では物理学の発展の歴史と現代社会の関わり合いについて講義を行う。それに加えて、様々な電磁波（電波、可視光線、X線など）の性質とその応用例について、物理学と現代エレクトロニクスの関連などについても概説する。

■担当教員／與儀　護（理学部　准教授）	■初回授業日／10月6日（予定）
■場所／共通教育棟2号館201教室	■曜日・時限／水曜日2限目（10：20～11：50）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／10名

■受講者への連絡方法／休講時や課題等の連絡はWebClassやEメールにて行う。
■備考／

46　物理学入門 Ⅱ　共通教育科目

■**講義内容**／熱、波、電気、磁気に関する疑問を論理的に理解する方法を解説します。受講者が高校の物理を履修していないことを考慮に入れ、グラフや図を多用して、熱、波、電磁気学の基礎的事項から解説します。

■担当教員／安田　千寿（理学部　教授）	■初回授業日／10月5日
■場所／共通教育棟2号館101教室	■曜日・時限／火曜日2限目（10：20～11：50）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／休講時や課題等の連絡はメールにて行う。
■備考／遠隔授業はWebClassで行い、Zoomは補助的に用いる。

【 後学期 】

47　教育政策史　共通教育科目

■**講義内容**／現代日本で進む様々な教育改革は、米国で先行する教育政策の影響を受けている。そこで、本講義では、日米の教育政策の歴史的な展開を検討し、現代の教育政策上の課題について理解を深めることを目的とする。

■担当教員／柴田　聡史（地域連携推進機構　准教授）	■初回授業日／10月5日（予定）
■場所／共通教育棟2号館100教室	■曜日・時限／火曜日2限目（10:20～11:50）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／休講等についての連絡はEメールにて行う。
■備考／遠隔授業になった場合、WebClassを用いて行う。

48　地域企業（自治体）お題解決プログラム　01組　共通教育科目

■**講義内容**／本科目は、県内市町村（自治体）で行われる課題解決プロジェクトに参加し、実際に課題解決に向けて活動することで、これからの社会に求められる社会人基礎力やキャリア観の醸成を図る。
後学期の01組は宜野湾市との連携による「学生がデザインするまちづくり（ぎのLabo）」に取り組む。

■担当教員／畑中　寛（地域連携推進機構　特命准教授）	■初回授業日／10月5日
■場所／Zoomを用いた遠隔講義＋フィールドワーク（対面）	■曜日・時限／火曜日6限目（18:00～19:30）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／10名

■「初級地域公共政策士」の取得を目指す行政職員・NPO職員・民間企業社員等に授業を公開します。
■受講者への連絡方法／課題や休講等についての連絡はメールにて行います。
■対面でフィールドワーク（まち歩き）を1日（土曜日または日曜日）実施する予定です。
■Zoomでグループワークを行うため、デスクトップPC又はノート型PCでの受講が必須となります。
■グループワークの支援ツールとして「Slack」を利用します。
■備考／「アクティブシンクタンク」社会人向け目的別人材育成プログラム、「初級地域公共政策士」資格認証科目

49　キャリアデザインとジェンダーⅡ　共通教育科目

■**講義内容**／本科目は、女性研究者、企業や自治体、NGO・NPOなど諸分野で活躍するロールモデルを講師に迎え、自らの研究や仕事、キャリアデザイン、ワーク・ライフバランスについて学修する。

■担当教員／喜納　育江（国際地域創造学部　教授）、畑中　寛（地域連携推進機構　特命准教授）	■初回授業日／10月7日
■場所／Zoomを用いた遠隔講義	■曜日・時限／木曜日6限目（18:00～19:30）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／10名

■受講者への連絡方法／課題や休講等についての連絡はメールにて行います。
■Zoomでグループワークを行うため、デスクトップPC又はノート型PCでの受講が必須となります。
■グループワークの支援ツールとして「Slack」を利用します。
■備考／「アクティブシンクタンク」社会人向け目的別人材育成プログラム

50　総合特別講義Ⅴ「ソーシャルキャピタル構築講座（島マス記念塾in琉大）」　共通教育科目

■**講義内容**／本講義は、沖縄の最重要課題として子どもの孤立や貧困等の地域が抱える課題について、地域とのつながりや異業種の連携、教育及び社会福祉等の地域事例となるケーススタディを中心に課題解決の手法を学修する。

■担当教員／畑中　寛（地域連携推進機構　特命准教授）、宮里　大八（非常勤講師）	■初回授業日／後学期集中講義
■場所／Zoomを用いた遠隔講義＋フィールドワーク（対面）	■曜日・時限／土・日曜日3～5限目（12:50～17:50）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／10名

■受講者への連絡方法／課題や休講等についての連絡はメールにて行います。
■対面でフィールドワークを1日（3コマ）実施する予定です。
■Zoomでグループワークを行うため、デスクトップPC又はノート型PCでの受講が必須となります。
■グループワークの支援ツールとして「Slack」を利用します。
■備考／「アクティブシンクタンク」社会人向け目的別人材育成プログラム

【 後学期 】

51 琉大特色・地域創生特別講義Ⅴ「政策立案能力強化プログラム」 共通教育科目

■**講義内容**／本科目は、地域活性化および地域経営の具体的な課題を発見し、現実に即した政策立案を実際に取り組む。

■担当教員／島袋　純（教育学部　教授）、 畑中　寛（地域連携推進機構　特命准教授）、宮里　大八（非常勤講師）	■初回授業日／後学期集中講義
■場所／Zoomを用いた遠隔講義＋現地調査（対面）	■曜日・時限／土曜日3～5限目（12:50～17:50）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／10名

■「初級地域公共政策士」の取得を目指す行政職員・NPO職員・民間企業社員等に授業を公開します。
■受講者への連絡方法／課題や休講等についての連絡はメールにて行います。
■対面で現地調査を1日（5コマ）実施する予定です。
■Zoomでグループワークを行うため、デスクトップPC又はノート型PCでの受講が必須となります。
■グループワークの支援ツールとして「Slack」を利用します。
■備考／「アクティブシンクタンク」社会人向け目的別人材育成プログラム、「初級地域公共政策士」資格認証科目

52 日本語教育各論Ⅱ 共通教育科目

■**講義内容**／新聞などを読む実践を通して批判的リテラシーを高める授業です。日本語教育副専攻の選択必修科目であり、留学生との共修授業にもなっています。以上の理由から日本語教育に興味のある方に限定します。

■担当教員／名嶋　義直（グローバル教育支援機構　教授）	■初回授業日／10月7日
■場所／附属図書館内　グローバルコモンズ・津梁	■曜日・時限／木曜日1限目（8:30～10:00）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／休講時や課題等の連絡は授業時に行います。欠席時は自分からEメールで問い合わせてください。
■備考／琉球大学の決定により全授業がオンラインとなった場合にはZoomによる授業運営と受講生の参加を検討しますが、対面授業で授業を行っている場合はZoom参加は不可とします。ただし、オンデマンド形式で授業録画を視聴する形で参加することは可能とします。

53 日本語教材研究Ⅱ 共通教育科目

■**講義内容**／前期開講「日本語教材研究Ⅰ」の続きです。文法分析能力を高める授業です。日本語教育副専攻の必修科目であり、留学生との共修授業にもなっています。以上の理由から日本語教育に興味のある方に限定します。

■担当教員／名嶋　義直（グローバル教育支援機構　教授）	■初回授業日／10月5日
■場所／地域国際学習センター203教室	■曜日・時限／火曜日1限目（8:30～10:00）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／休講時や課題等の連絡は授業時に行います。欠席時は自分からEメールで問い合わせてください。
■備考／琉球大学の決定により全授業がオンラインとなった場合にはZoomによる授業運営と受講生の参加を検討しますが、対面授業で授業を行っている場合はZoom参加は不可とします。ただし、オンデマンド形式で授業録画を視聴する形で参加することは可能とします。

54 人間の探求 専門科目

■**講義内容**／シュタイナー教育等で有名なルドルフ・シュタイナーの思想を手がかりに、ユニークな視点から、人間について哲学的に考察します。

■担当教員／寺石　悦章（人文社会学部　教授）	■初回授業日／10月5日
■場所／文系学部棟215	■曜日・時限／火曜日4限目（14:40～16:10）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／10名

■受講者への連絡方法／休講時や課題等の連絡はEメールにて行います。
■備考／

【 後学期 】

55　英語ディベート　専門科目

■**講義内容**／本講座では、現代の様々な社会問題について、「賛成」と「反対」の両方の立場から問題点を分析し、論理的に自分の意見をまとめ、討論する能力を磨きます。講義は全て英語で行います。

■担当教員／宮平　勝行（国際地域創造学部　教授）	■初回授業日／10月7日
■場所／未定	■曜日・時限／木曜日・5限目（16：20～17：50）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／講義資料等はWebClassかMicrosoft Teamsを利用して配付します。
E-mail: miyahirak@mail.ryudai.jp

56　異文化理解　専門科目

■**講義内容**／文化的事象を人種・民族、階級、ジェンダー・セクシュアリティー、グローバリズム等の視点から考察して理解を深め、さらに異文化接触領域で起こる問題とその解決法について議論する。英語と日本語の教材を使用する。

■担当教員／豊島　麗子（国際地域創造学部　教授）	■初回授業日／10月1日
■場所／共通教育棟4号館305教室	■曜日・時限／水曜日7限目（19：40～21：10）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／休講時や課題等の連絡はEメールにて行います。
■備考／

57　フランス語研究 Ⅱ　専門科目

■**講義内容**／この授業は聖書をテーマにする子供向けの母語としてのフランス語の書物を使い、現代フランス史とフランス社会にいまだに深い影響を与えるキリスト教とその聖書について学び、フランス語の語彙や文法の知識を増やし、フランス語を身につけることも目的とします。レベルはすでにフランス語の基本知識を持つ人向けです。

■担当教員／デルバール・フランク（国際地域創造学部 准教授）	■初回授業日／10月5日
■場所／共通教育棟3号館403教室	■曜日・時限／未定
■受講料（単価料金）／6,880円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／
■備考／Microsoft Teams 使用

58　フランス語表現法　専門科目

■**講義内容**／この授業は C’ est la vie I というテキストを使い、フランス語の語彙や文法の知識を増やし、フランス語を身につけることも目的とします。レベルはすでにフランス語の基本知識を持つ人向けです。

■担当教員／デルバール・フランク（国際地域創造学部 准教授）	■初回授業日／後学期
■場所／未定	■曜日・時限／未定
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／
■備考／Microsoft Teams 使用

【 後学期 】

~~59　フランス語学研究~~　不開催　専門科目

■**講義内容**／この授業は Les constructions fondamentales du francias : exercices というテキストを使い、フランス語の語彙や文法の知識を増やし、フランス語を身につけることも目的とします。レベルはすでにフランス語の基本知識を持つ人向けです。

■担当教員／デルバール・フランク（国際地域創造学部　准教授）	■初回授業日／後学期
■場所／未定	■曜日・時限／未定
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／5名
■受講者への連絡方法／ ■備考／Microsoft Teams 使用	

60　英米文学概論　専門科目

■**講義内容**／英米のフィクション、詩、ドラマ、自伝、グラフィックノベルなど様々なジャンルの作品を、用いられている技巧や作家の時代背景などに着目しながら味わい、文学分析方法の基礎を学びます。講義は英語と日本語で行います。

■担当教員／加瀬　保子（国際地域創造学部　准教授）	■初回授業日／10月7日
■場所／共通教育棟2号館100教室	■曜日・時限／木曜日3限目（12：50～14：20）
■受講料／4,800円	■定員／5名
■受講者への連絡方法／授業開始前まではe-mail（ykase@eve.u-ryukyu.ac.jp）で授業開始後はWebClassを用いて連絡します。 ■備考／授業資料は英語と日本語の資料を用意します。大人数のクラスです。遠隔になる場合はZoomを使用します。	

61　アメリカ文学研究 Ⅱ　専門科目

■**講義内容**／ベトナム系アメリカ人作家 Monique Truong の小説 The Book of Salt を中心に作品中で扱われている modernism と colonialism の関係について考察する。その他、モダニズム形式の短編、詩なども分析する。

■担当教員／加瀬　保子（国際地域創造学部　准教授）	■初回授業日／10月4日
■場所／未定	■曜日・時限／月曜日2限目（10：20～11：50）
■受講料／4,800円	■定員／5名
■受講者への連絡方法／授業開始前まではe-mail（ykase@eve.u-ryukyu.ac.jp）で授業開始後はWebClassを用いて連絡します。 ■備考／少人数のクラスです。英語で小説、短編、詩を読みます。1回に読む量が多いので（小説の場合50ページくらい）準備に時間をかけてください。英語・日本語ともに用いて授業を行います。遠隔になる場合はZoomを使用します。	

62　物理化学Ⅳ　専門科目

■**講義内容**／本講義は、大学の学部化学専攻学生向けの物理化学の講義である。化学反応（化学変化）を理解するために必要な基本的な考え方や原理およびその適用等を概説する。主に化学反応速度論と化学平衡についての講義を行う。

■担当教員／漢那　洋子（理学部　准教授）	■初回授業日／10月5日
■場所／理系複合棟202教室	■曜日・時限／火曜日1限目（8：30～10：00）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／10名
■受講者への連絡方法／休講等の連絡は、e-mailで行うか、講義時間中に行います。 ■備考／	

【 後学期 】

63　化学統計熱力学　専門科目

■**講義内容**／物質の状態や変化を決める因子を関数（熱力学関数）で記述することができます。物質を構成する分子の振る舞いと熱力学関数の関係を明らかにするのが化学統計熱力学です。

■担当教員／玉城　喜章（理学部　准教授）	■初回授業日／10月5日
■場所／理学部本館B135教室	■曜日・時限／火曜日2限目（10：20～11：50）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／通常の連絡は講義の際に行い、休講等の臨時の連絡はEメールにて行う。
■備考／

64　熱帯生物生産学概論　専門科目

■**講義内容**／琉球列島の水生生物（主として海産生物）に関する最新の多様な研究を紹介し、生物学における位置づけと他の応用分野との関連等について概説する。講義は海洋自然科学科生物系の複数の教員がリレー形式で担当する。

■担当教員／世話人：須田　彰一郎（理学部　教授）	■初回授業日／10月5日
■場所／理系複合棟102室	■曜日・時限／火曜日5限目（16：20～17：50）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／5名以内

■受講者への連絡方法／講義の方法、課題、休講時等の連絡はEメールにて行う。
■備考／新型コロナウイルス感染症の状況によってはオンラインを含めた講義形式への変更もあります。

65　確率及び統計　専門科目

■**講義内容**／講義は平均や分散など、初歩的なところから始まり、修了時には統計検定2級受験レベルになります。1）ニュースなどのデータを独自に検証したい人、2）多変量解析ソフトは使うが基礎的な理論を学びなおしたい人、等

■担当教員／小野　尋子（工学部　准教授）	■初回授業日／10月6日
■場所／共通教育棟4号館505教室	■曜日・時限／水曜日1限目（8：00～10：00　2H） 演習分を補講として30分追加し、8:00～10:00の開講となります。
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／
■備考／

66　画像処理　専門科目

■**講義内容**／本講義では画像処理の理論と技術について基礎から高度な応用まで広く解説する。教科書の図表を参照するので各自指定教科書を準備すること。なお、JAVAまたはPythonによる練習課題を行うがプログラミングの説明はしないので、これら言語の活用能力が必須であることに注意。

■担当教員／長山　格（工学部　准教授）	■初回授業日／10月7日
■場所／工学部1号館322教室、またはZOOMで遠隔実施	■曜日・時限／水曜日3限目（12：50～14：20 ）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／掲示または電子メールによる
■備考／受講希望者は必ず連絡のための電子メールアドレスを届け出ること。
ZOOMで遠隔実施する可能性が高いので十分な通信環境を準備すること。

【後学期】

67　進化生態学　専門科目

■**講義内容**／生物進化の正しい理解は、農林水産業だけではなく保全や観光産業も含め生物資源の有効利用のためにも重要である。本講義では、進化生態学（行動生態学・社会生物学）の基本概念を、主に動物の事例を引用しながら、体系的に解説する。

■担当教員／辻　瑞樹（農学部　教授）	■初回授業日／10月6日
■場所／共通教育棟3号館103教室	■曜日・時限／水曜日1限目（8:30～10:00）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／緊急時以外はシラバスや掲示板
■備考／

68　植物ウイルス病学　専門科目

■**講義内容**／植物ウイルス病学では、農作物に感染する病原ウイルスの話題を中心として、感染症・ウイルスの人の営みへの影響について考えるために必要な知識を基礎から応用まで幅広く学ぶことを目的としています。

■担当教員／関根　健太郎(農学部　准教授)	■初回授業日／10月4日
■場所／共通教育棟2号館100教室	■曜日・時限／月曜日1限目（8:30～10:00）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／10名

■受講者への連絡方法／e-mail
■備考／対面での講義が難しい場合は、リモート（Zoom）開催となります。

69　森林保護学　専門科目

■**講義内容**／樹木の病害とその流行の基礎、すなわち（1）病気とは何か、（2）樹木の形と成長・水分通道、（3）樹木が劇的に枯死する流行病、（4）カビやセンチュウなどの病原生物の特徴、（5）流行病が起こる自然的社会的条件について学ぶ。

■担当教員／亀山　統一（農学部　助教）	■初回授業日／10月7日
■場所／共通教育棟3号館201教室	■曜日・時限／木曜日3限目（12:50～14:20）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／7名

■受講者への連絡方法／メール、農学部掲示板への掲示による
■備考／

70　環境土壌学　専門科目

■**講義内容**／基礎的な土壌学について主に解説し、農業分野および環境分野における土壌の役割についても解説する 。授業は板書や液晶プロジェクターを用いて行います。教科書などは特に指定はしません。

■担当教員／金城　和俊（農学部　准教授）	■初回授業日／10月1日
■場所／共通教育棟3号館103教室	■曜日・時限／金曜日1限目（8:30～10:00）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／10名

■受講者への連絡方法／金城和俊：wa614@agr.u-ryukyu.ac.jp
■備考／遠隔授業(パソコン、タブレットPC、スマホなど)を希望の場合は、上記のメールにてご相談ください。

71　熱帯エネルギー作物学　専門科目

■**講義内容**／エネルギー作物の利用や社会的な背景、このエネルギー化（バイオエタノール、セルロースのエタノール化、バイオディーゼル、直接燃焼および原料の改質、他技術等）の原理、原料となる植物についての講義を行う。

■担当教員／諏訪　竜一（農学部　准教授）	■初回授業日／10月7日
■場所／共通教育棟1号館217教室	■曜日・時限／木曜日2限目（10:20～11:50）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／10名

■受講者への連絡方法／休講時や課題等の連絡はEメールにて行う。
■備考／

【 後学期 】

72　教育の社会史　専門科目

■**講義内容**／本講義は社会史の成果をもとに、近代以前から営まれてきた次世代育成の多様な展開を確認することで、当然視されている現行の“教育”を相対化するとともに、“日本の教育”に伏在する特異な“日本性”を抽出する。

■担当教員／背戸　博史(地域連携推進機構　教授)	■初回授業日／10月5日（予定）
■場所／人文社会学部114教室	■曜日・時限／火曜日4限目（14：40～16：10）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／課題や休講等についての連絡はメールにて行う。
■備考／

73　コミュニティ・プロデューサー養成講座　専門科目

■**講義内容**／本科目では、マルチステークホルダーをつなぎ、地域を元気に盛り上げる能力「プロデュース能力」を高めるための実践的な内容を学習する機会を提供する。

■担当教員／高畑　明尚（国際地域創造学部　教授）、畑中　寛（地域連携推進機構　特命准教授）	■初回授業日／後学期集中講義
■場所／Zoomを用いた遠隔講義＋現地実習（対面）	■曜日・時限／土・日曜日3～5限目（12：50～17：50）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／10名

■「初級地域公共政策士」の取得を目指す行政職員・NPO職員・民間企業社員等に授業を公開します。
■受講者への連絡方法／休講時や課題等の連絡はEメールにて行います。
■対面で現地実習を2日間（8コマ）実施する予定です。
■Zoomでグループワークを行うため、デスクトップPC又はノート型PCでの受講が必須となります。
■グループワークの支援ツールとして「Slack」を利用します。
備考／「アクティブシンクタンク」社会人向け目的別人材育成プログラム、「初級地域公共政策士」認証科目

74　実践経済学Ⅴ「ソーシャル・インパクト・ボンド基礎概論」　専門科目

■**講義内容**／本科目では、社会的インパクト投資の概論を踏まえた上でその方法の一つであるソーシャル・インパクト・ボンド（SBI）について講義とグループワークにより具体的な進め方を実践的に学習する。

■担当教員／高畑　明尚（国際地域創造学部　教授）、畑中　寛（地域連携推進機構　特命准教授）	■初回授業日／後学期集中講義
■場所／Zoomを用いた遠隔授業	■曜日・時限／土曜日3～5限目（12：50～17：50）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／10名

■「初級地域公共政策士」の取得を目指す行政職員・NPO職員・民間企業社員等に授業を公開します。
■受講者への連絡方法／課題や休講等についての連絡はメールにて行います。
■Zoomでグループワークを行うため、デスクトップPC又はノート型PCでの受講が必須となります。
■グループワークの支援ツールとして「Slack」を利用します。
備考／「アクティブシンクタンク」社会人向け目的別人材育成プログラム、「初級地域公共政策士」認証科目

75　日本語B1F　日本語学習科目

■**講義内容**／主に聞く・書く活動を通して、CEFR B1レベルの基礎的な日本語力を養成する。中級前半～中級中盤レベルの日本語教科書や生の教材を使い、学んだ語彙・表現を使い自分の考えをまとめることを目標とする。

■担当教員／渡真利　聖子（講師）、元山　由美子（非常勤講師）、真島　知秀（非常勤講師）	■初回授業日／10月４日
■場所／地域国際学習センター107教室	■曜日・時限／月、火、水、木曜日１限目（8：30～10：00）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／休講時や課題等の連絡はメールにて行う。
■備考／日本語非母語話者対象の日本語学習コース

【 後学期 】

76　読解B1F　日本語学習科目

■**講義内容**／日本語で書かれた文章・資料を、予測、推測、類推等のストラテジーを使って読む。これらの実践活動を通して、CEFR B1レベルの読む力を養成する。

■担当教員／真島　知秀(非常勤講師)	■初回授業日／10月5日
■場所／地域国際学習センター107教室	■曜日・時限／火曜日4限目（14：40～16：10）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／休講時や課題等の連絡はメールにて行う。
備考／日本語非母語話者対象

77　日本語A　日本語学習科目

■**講義内容**／初級レベルの4技能を総合的に学習する、週8コマの授業。ひらがな・カタカナのチェックの後、日本語の基本的な文型を覚え、その後教科書で勉強していく。読み練習・書き練習などは基本的に自宅学習とし、授業では文型を使った口頭練習を主に学習する。課ごとに宿題を課す。

■担当教員／加藤　登美子（特命講師）、真島　知秀（非常勤講師）、中川　麻美（非常勤講師）、ケリ　綾子（非常勤講師）	■初回授業日／10月1日
■場所／地域国際学習センター101教室	■曜日・時限／■曜日・時限／月、火、木、金曜日1～2限目（8：30～11：50）
■受講料（単価料金）／6,880円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／休講時や課題等の連絡はEメールにて行う。
■備考／日本語非母語話者対象の日本語学習コース。

78　日本語文法A　日本語学習科目

■**講義内容**／タスク中心に進められる日本語Aで扱う文法項目について、英語による文法解説や演習を行い、体系的に理解します。

■担当教員／山元　淑乃（グローバル教育支援機構　准教授）	■初回授業日／10月5日
■場所／地域国際学習センター203教室	■曜日・時限／火曜日3限目（12：50～14：20）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／Eメールおよび、授業開始後は主にラインを通じて連絡します。
■備考／琉球大学の方針により、予告なしに、対面参加のみの受け付けとなる場合があります。

79　日本語A2　日本語学習科目

■**講義内容**／初級後半レベルの4技能を総合的に学習します。週4コマの授業です。読み練習・書き練習などは基本的に自宅学習とし、授業では文型を使った口頭練習を主に学習します。課ごとに作文の宿題があります。10課が終わるとテストがあります。また、18課が終わると最後のテストがあります。必要に応じて復習を入れます。

■担当教員／ケリ　綾子（非常勤講師）、元山　由美子（非常勤講師）、真島　知秀（非常勤講師）	■初回授業日／10月1日
■場所／地域国際学習センター110教室（月曜日）、101教室（火曜日）、206教室（木曜日）、107教室（金曜日）	■曜日・時限／月曜日1限目（8:30～10:00） 火、木曜日3限目（12：50～14：20） 金曜日2限（10:20～11:50）
■受講料（単価料金）／6,880円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／Eメールおよび、授業開始後は主にラインを通じて連絡します。
■備考／日本語非母語話者対象の日本語学習コースです。琉球大学の方針により、予告なしに、対面参加のみの受け付けとなる場合があります。

【 後学期 】

80　日本語文法A2　　日本語学習科目

■**講義内容**／日本語初級文法を復習し、自律的に中級以降の文法を学べる基礎的な力を養うためのクラスです。グループで意見交換を行いながら、初級文法項目を、新たな視点から整理して理解します。

■担当教員／山元　淑乃（グローバル教育支援機構　准教授）	■初回授業日／10月5日
■場所／地域国際学習センター203教室（火曜日）、206教室（木曜日）	■曜日・時限／火曜日2限目（10:20～11:50） 木曜日4限目（14:40～16:10）
■受講料（単価料金）／6,880円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／Eメールおよび、授業開始後は主にラインを通じて連絡します。
■備考/日本語非母語話者対象の日本語学習コースです。琉球大学の方針により、予告なしに、対面参加のみの受け付けとなる場合があります。

81　亜熱帯医学概論　　大学院科目

■**講義内容**／21世紀は感染症の時代である。八重山では米軍統治下、行政と住民の連携により、1962年マラリアは排除された。授業では、八重山のマラリア対策の歴史を概観し、感染症時代を生き抜くための教訓を考察する。

■担当教員／斉藤　美加（医学部医学研究科　助教）	■初回授業日／未定
■場所／未定	■曜日・時限／未定
■受講料（単価料金）／2,720円	■定員／10名

■受講者への連絡方法／未定
■備考／

82　緩和ケア特論　　大学院科目

■**講義内容**／「緩和ケア特論」同様、ELNEC-Jの内容を踏まえた上で、診断から在宅医療など様々な場面で切れ目なく緩和ケアが提供されるための看護援助について教授する。

■担当教員／照屋　典子（医学部保健学研究科　教授）	■初回授業日／10月21日
■場所／医学部保健学科棟5F517室	■曜日・時限／木曜日5限目（16:20～17:50）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／休講時や講義日程の変更、課題等の連絡はEメールにて行う。
■備考／※本講義の受講者は、九州がんプロ養成プラン「緩和ケアエキスパートナース養成コース」を履修する者（臨床経験3年以上の看護師）に限る。※講義日程の詳細については、受講者と調整を行う。

83　緩和ケア特別演習 I　　大学院科目

■**講義内容**／終末期医療に携わる看護師に必要な知識習得のための教育プログラム(ELNEC-J)を活用し、がん患者、家族の身体的、心理社会的、スピリチュアルな苦痛症状の緩和を目的とした看護援助方法について、ロールプレイ演習や事例検討を取り入れ、実践力の強化を図る。

■担当教員／照屋　典子（医学部保健学研究科　教授）	■初回授業日／10月21日
■場所／医学部保健学科棟5F517室	■曜日・時限／木曜日6限目（18:00～19:30）
■受講料（単価料金）／4,800円	■定員／5名

■受講者への連絡方法／休講時や講義日程の変更、課題等の連絡はEメールにて行う。
■備考／※本講義の受講者は、九州がんプロ養成プラン「緩和ケアエキスパートナース養成コース」を履修する者（臨床経験3年以上の看護師）に限る。※講義日程の詳細については、受講者と調整を行う。

5 令和3年度　年間行事予定表

実施日		予定行事
3月	3月22日（月）～4月5日（月）	**公開授業 前学期科目 仮申し込み期間**
4月	4月6日（火） 4月9日（金）	入学式 **前学期【第1クォーター（※1）】授業開始**
5月	5月22日（土） 5月29日（土）	開学記念日**（講義日）** 体育祭
6月	6月9日（水） 6月10日（木） 6月23日（日）	**第1クォーター（※1）授業終了** **第2クォーター（※1）授業開始** 慰霊の日
7月	7月10日（土）	琉球大学説明会（オープンキャンパス）
8月	8月12日（木）～13日（金） 8月17日（土）～9月30日（木）	予備日（※2） 夏季休業
9月	9月13日（月）～9月27日（月） 9月25日（土）～9月26日（日）	**公開授業 後学期科目 仮申し込み期間** 琉大祭
10月	10月1日（金）	**後学期【第3クォーター（※1）】授業開始**
11月	11月29日（月） 11月30日（火）	**第4クォーター（※1）授業開始** **第3クォーター（※1）授業終了**
12月	12月1日（水） 12月25日（土）～1月3日（月）	学校推薦型選抜**（授業は休講です）** 冬季休業
1月	1月4日（火） 1月14日（金） 1月15日（土）～1月16日（日）	（後学期後半授業開始） 大学入学共通テスト準備**（授業は休講です）** 大学入学共通テスト
2月	2月8日（火）～9日（水） 2月10日（木） 2月11日（金）～3月31日（木） 2月25日（金）～2月26日（土）	予備日（※2） **第4クォーター（※1）授業終了** 春季休業 一般選抜（前期日程）
3月	3月12日（土）～3月13日（日） 3月18日（金）	一般選抜（後期日程） 卒業式

※1：クォーターとは、前学期と後学期のそれぞれ前半と後半に、8週（試験を含む）で授業を行う期間のことです。
※2：予備日は、台風等で全学休講になった日の授業または定期試験を行います。

公開授業申し込み専用予約サイト　http://ercll.u-ryukyu.narayun.jp/

仮申し込み期間	
	前学期　3月22日（月）　～　4月 5日（月）
	後学期　9月13日（月）　～　9月27日（月）

○科目一覧にない科目については受講を受け付けておりません。
○各科目毎に定員に達し次第締め切ります。
○仮申し込みを行っていない科目については本登録ができない場合があります。
○仮申し込み後、本学より受け付け完了の連絡がない場合は下記窓口までお問合せください。
○希望する科目について、追加・キャンセル・変更等が生じた場合は下記窓口までご連絡ください。

【 担当窓口 】琉球大学 地域連携推進課　〒903-0213　沖縄県西原町字千原1番地（大学本部棟1階）
Tel：098-895-8019　Fax：098-895-8185

令和3年度 琉球大学公開授業仮申込書

インターネットが利用できる方は、下記サイトより仮申込みを行って下さい。

公開授業申込み専用予約サイト　http://ercll.u-ryukyu.narayun.jp/

（ 申込日　　令和　　年　　月　　日 ）

ふりがな		
氏　名	年 齢（　　） 性 別（ 男・女 ）	
住　所	〒　　－	
電話番号	（自 宅）	（携 帯）
メールアドレス		
職業（任意）		

受講を希望する授業科目名	授業番号	科 目 名

※ 科目一覧にない科目については受講を受付けておりません。
※ 各科目毎に定員に達し次第締め切ります。
※ 仮申込み後、本学より受付完了の連絡がない場合は下記窓口までお問合せください。
※ 仮申込みを行っていない科目については本登録ができない場合があります。
※ 希望する科目について、追加・キャンセル・変更等が生じた場合は下記窓口までご連絡ください。

【仮申込み期間】　前学期：3月22日（月）～ 4月5日（月）
後学期：9月13日（月）～ 9月27日（月）

【受付完了通知】　仮申込み受付け完了後、本学担当者よりご連絡をいたします。

【 問合せ窓口 】　琉球大学　総合企画戦略部　地域連携推進課
〒903-213　沖縄県中頭郡西原町字千原1番地（大学本部棟１階）
Tel：098-895-8019（平日8:30～17:15）　Fax：098-895-8185

【個人情報について】
公開授業申込み等で取得した個人情報については、本学の個人情報管理規則に基づき適切に管理し、公開授業の運営及び公開授業に関する情報の送付以外の目的には使用いたしません。

琉球大学
UNIVERSITY OF THE RYUKYUS

大学側記入欄

受付日時	受付担当	備　考

キャンパスマップ

A 大学本部棟

大学本部棟周辺 360°

大学を体感しよう

B 全保連ステーション（大学会館）
（キャリア教育センター・入試課）

C 共通教育棟
（グローバル教育支援機構）

沖縄自動車道

↑至 宜野湾我如古十字路

北口から大学構内へ。 movie

バス停（琉大入口）

ローソン

学生寮内観 360° 360° 360°

千原寮

新棟男子寮

新棟女子寮

バス停（琉大北口）

ZEH実験棟

宜野湾口（北口）

熱帯生物圏研究センター（分子生命科学研究施設）

農学部附属亜熱帯フィールド科学教育研究センター

H 農学部

地域創生総合研究棟（島嶼防災研究センター）

産学官連携棟

課外活動共用施設

工1号館

G 工学部

工2号館

圃場

畜産施設

園芸用ガラス室

R's Kitchen（生協 北食堂 売店）

博物館（風樹館）

360°

亜熱帯島嶼科学類点総合研究棟（研究企画室・戦略的研究プロジェクトセンター）

極低温施設

工3号館 工4号館

環境安全施設

総合情報処理センター

RI施設

弓道場

テニスコート

千原キャンパス

千原池

球陽橋

movie

全保連ステーション（大学会館）
（キャリア教育センター・入試課）

B

Asteeda Arena（第1体育館）

合宿研修施設

保健管理センター

理系複合棟（熱帯生物研究センター・吉原研究施設）（研究基盤センター・機器分析施設）

第2体育館

プール

野球場

相撲場

400Mトラック

体育館

おきなわクリニカルシミュレーションセンター

医学部入口

movie

納骨堂

がじゅまる会館

解剖法医棟

上原キャンパス

再生医療研究センター

基礎講義実習棟

保健学科棟

I 医学部

管理棟

基礎研究棟

附属図書館医学部分館

RI実験施設棟

臨床研究棟

臨床講義棟

附属動物実験施設棟

琉球大学病院

中央設備機械室

高エネルギー・高気圧治療施設棟

リニアック治療施設棟

総合臨床研修・教育センター

救急災害医療棟

バス停（琉大附属病院前）

琉球大学病院入口

受水槽

那覇空港から琉球大学。

movie

研究者交流施設50周年記念館

国際交流会館

西原口（南口）

モスバーガー

ウェルカムプラザ

A 大学本部棟

生協 中央食堂売店

教育学部 E

技術教育棟

音楽棟

教育実践棟

放送大学

地域国際学習センター

地域連携推進機構 地域共創企画室

国際教育センター（旧留学生センター）

文系総合研究棟 法務研究科（島嶼地域科学研究所）

文系講義棟

附属図書館

1号館

2号館

3号館

4号館

C 共通教育棟（グローバル教育支援機構）

D 人文社会学部 国際地域創造学部

F 理学部

サッカー・ラグビー場

360°

バス停（琉大法文学部前）

至 北中城→

至329号線↓

バス停（琉大附属小学校）

附属小学校

附属中学校

中城口（東口）

バス停（琉大東口）

ファミリーマート

セブンイレブン

←至 首里

D 人文社会学部 国際地域創造学部

E 教育学部

F 理学部

G 工学部

H 農学部

I 医学部